

平成14年度 公共事業再評価調書（担い手育成基盤整備事業）

（事業着手後 5年以上経過し継続中の事業）

評価確定日	平成14年11月27日
所管部課名	農林水産部 農地整備課

地区名	事業の概要	1 必要性の観点			2 事業進捗の見込みの観点																																		
		事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	事業の投資効果	[事業進捗の見込み]																																		
[地区名] かなおか 金岡 [所在地] 山本郡 山本町	[事業の目的] 土地利用型農業の確立を図るため、担い手農家等による大規模な農業経営が行われる見込みのある地域で大区画の高生産性ほ場整備を実施し、生産性の向上と生産コストの低減を図るとともに、連担的農地の集積を促進し、望ましい担い手の育成・確保を図る。 [総合計画上の位置付け] 「あきた21総合計画」では、国際化の急激な進展に対応しうる生産性の高い農業とこれを支える活力ある農村を確立するため生産基盤であるほ場の整備をH12～22の11年間に14,500ha整備率76%を目標に整備する。特に、計画前期のH12～14の3年間に4,500haを整備する。	[事業の経緯] H9 事業採択 H10 工事着手 (H16 面工事完了予定) (H18 換地処分、完了予定) [進捗状況] <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>全体</th> <th>H14まで</th> <th>進捗率</th> </tr> <tr> <td>区画整理</td> <td>490.3ha</td> <td>383.6ha</td> <td>68.8%</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>9,990</td> <td>7,300</td> <td>73.1%</td> </tr> </table> 単位：百万円 [長期継続の理由] 地区の事業量・事業費が大規模なことから期間を要している。	区分	全体	H14まで	進捗率	区画整理	490.3ha	383.6ha	68.8%	事業費	9,990	7,300	73.1%	[社会経済情勢の変化] 農産物の輸入自由化や米価の下落により、農家の経営が厳しさを増していることから生産コストの低減が強く求められている。このため、本事業により農地の基盤を早急に整備し、担い手等に農地の集積を図るとともに、労働時間の短縮や営農経費の節減により、生産性の高い営農を進めることが急務である。 [地元の意向] 本地区のほとんどが自己開田地帯で1筆耕地が極小面積の上、慢性的な用水不足のため自己造成による小規模ため池や井戸による地下水の利用に頼ってきており、これらが営農規模拡大等に多大な支障となっていた。本事業で、国営幹線パイプラインからの分水により用水不足が解消されるとともに、大区画ほ場の造成で中・大型機械による生産性の高い農業経営の確立が大いに期待され担い手農家等への農地集積・連担化も順調に進んでおり事業の早期完了を強く望んでいる。	[整備効果] 大区画ほ場整備を契機に、若い農業者就農促進事業・農業生産総合対策事業や県の事業である「あなたと地域の農業夢プラン」を活用し、農地の賃借、農地の集積、大型農業機械の導入を進めている。その結果、戦略作物である秋冬キャベツの栽培目標50haに対してH13年度には約30haまで作付を伸ばしている。また、農作物に適合した土壌作りのため山本町では土壌分析室を開設し、農家から依頼を受けた土壌の分析を行うなど地域の田畑複合経営のための栽培技術指導に積極的に取り組んでいる。 担い手経営面積 担い手農家 25戸 <table border="1"> <tr> <th>地区面積</th> <th>担い手経営</th> <th>%</th> </tr> <tr> <td>490.3ha</td> <td>222.0ha</td> <td>45.3%</td> </tr> </table>	地区面積	担い手経営	%	490.3ha	222.0ha	45.3%	[事業進捗の見込み] H17までに主要工事を完了し、H18に補完工事や換地処分を実施し完了する予定である。 3 コスト縮減や代替案立案等の可能性の観点 [コスト縮減の可能性] 逆田修正に要する用土を他事業（県道改修）からの残土を利用するなどコスト縮減に努め事業の進捗を図っている。 [代替案立案の可能性] なし。																
区分	全体	H14まで	進捗率																																				
区画整理	490.3ha	383.6ha	68.8%																																				
事業費	9,990	7,300	73.1%																																				
地区面積	担い手経営	%																																					
490.3ha	222.0ha	45.3%																																					
[事業内容] <table border="1"> <thead> <tr> <th>諸元</th> <th>計画時</th> <th>再評価時</th> <th>増減</th> <th>理由等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業量</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>区画整理</td> <td>490.3ha</td> <td>490.3ha</td> <td>0 ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費(百万円)</td> <td>9,990</td> <td>9,990</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>H9～H13</td> <td>H9～H18</td> <td>5年</td> <td>事業量・事業費が大規模なため</td> </tr> <tr> <td>受益面積</td> <td>490.3ha</td> <td>490.3ha</td> <td>0 ha</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		諸元	計画時	再評価時	増減	理由等	事業量					区画整理	490.3ha	490.3ha	0 ha		事業費(百万円)	9,990	9,990	0		工期	H9～H13	H9～H18	5年	事業量・事業費が大規模なため	受益面積	490.3ha	490.3ha	0 ha		[環境対策] 「農業農村整備環境対策指針」に基づき保全すべき環境を確認の上事業推進している。 地区内で「長峰台遺跡」が確認されていたことから、平成13年度に山本町教育委員会に発掘調査を依頼し、縄文時代の住居跡、土器、石器、土偶等が発掘されている。	[費用の変更] 費用に変更はない。 [効果の変化] 事業の効果に変更はない。 [費用対効果] <table border="1"> <tr> <td>計画時</td> <td>1.03</td> </tr> <tr> <td>再評価時</td> <td>1.03</td> </tr> <tr> <td>採択基準</td> <td>1.00</td> </tr> </table>	計画時	1.03	再評価時	1.03	採択基準	1.00
諸元	計画時	再評価時	増減	理由等																																			
事業量																																							
区画整理	490.3ha	490.3ha	0 ha																																				
事業費(百万円)	9,990	9,990	0																																				
工期	H9～H13	H9～H18	5年	事業量・事業費が大規模なため																																			
受益面積	490.3ha	490.3ha	0 ha																																				
計画時	1.03																																						
再評価時	1.03																																						
採択基準	1.00																																						
再評価の結果		対応方針（案）及びその理由		公共事業評価専門委員会の意見																																			
継続・中止		[対応方針（案）] 平成18年度に換地処分を実施し、完了を図る。 [理由] 平成13年度までに面工事を終えた区域は、既に作付が行われている。また、H16年度までには面工事を終え、その後、地元要望に応えるための補完工事を実施することとしており、事業を推進する上で支障もなく、平成18年度に換地処分を実施し完了することが可能である。		継続は妥当と認める。																																			